

# 第8回栗東市子ども議会会議録

栗 東 市 議 会

## 第8回栗東市子ども議会会議録目次

### ○ 第1日（11月24日）

議事日程	1
会議に付議した事件	1
出欠席議員の番号氏名	1
説明のため出席した者の職氏名	1
開 会	3
日程第1. 会議録署名議員の指名について	4
日程第2. 会期決定について	4
日程第3. 個人質問について	4
1 番 竹村真実議員質問	
1. 栗東市の今後のまちづくりに ついて	4
2 番 美濃部心葵議員質問	
1. 地域の「防災イベント」の企 画と開催について	5
3 番 日野伶菜議員質問	
1. 地域の活性化について	6
4 番 大江湊嵐議員質問	
1. 待機児童を減らす取り組みに ついて	7
5 番 牧姫菜乃議員質問	
1. 自然あふれる栗東市の良さを 生かしたまちづくりについて	9
6 番 篠原堇議員質問	
1. 学校行事で琵琶湖清掃の取り 組みについて	10
7 番 佐藤実和議員質問	
1. 栗東市の喫煙場所の問題点を 改善すること	12
8 番 松居七望議員質問	
1. 図書室をより使いやすくする	13

9 番	堀池奏矢議員質問		
	1. 市民に竹の粉碎機を貸し出す ことについて .....	1 3	
1 0 番	渡辺百芭議員質問		
	1. 栗東市でのゴミの処理の仕方、 減らすための取り組みにつ いて .....	1 4	
1 1 番	神頭理央議員質問		
	1. 安心・安全に暮らすことにつ いて .....	1 6	
1 2 番	大井湧平議員質問		
	1. 多発しているポイ捨てをなく す取り組みについて .....	1 8	
1 3 番	水谷真麻議員質問		
	1. 暗くなっても安心して過ごせ る町の取り組みについて .....	1 9	
1 4 番	磯田治輝議員質問		
	1. 栗東市に市民プールを作るこ と .....	2 0	
1 5 番	メリノスミエ議員質問		
	1. 市のダンス大会の開催 .....	2 0	
1 6 番	橋本紗妃議員質問		
	1. 児童館の利用の仕方について .....	2 1	
閉	会 .....	2 2	
	～ . . . ～ . . . ～ . . . ～ . . . ～ . . .		

第8回栗東市子ども議会会議録

令和元年11月24日（日曜日）開会

1. 議事日程

- 第1. 会議録署名議員の指名について
- 第2. 会期決定について
- 第3. 個人質問について

1. 会議に付した事件

- 日程第1. 会議録署名議員の指名について
- 日程第2. 会期決定について
- 日程第3. 個人質問について

1. 会議に出席した議員（16名）

1番	竹村真実君	2番	美濃部心葵君
3番	日野伶菜君	4番	大江湊嵐君
5番	牧姫菜乃君	6番	篠原董君
7番	佐藤実和君	8番	松居七望君
9番	堀池奏矢君	10番	渡辺百芭君
11番	神頭理央君	12番	大井湧平君
13番	水谷真麻君	14番	磯田治輝君
15番	メリノスミエ君	16番	橋本紗妃君

1. 会議に欠席した議員

なし

1. 会議に出席した説明員

市長	野村昌弘君
副市長	藤村春男君
教育長	福原快俊君
市民政策部長兼危機管理監	仁科芳昭君
総務部長	國松康弘君
福祉部長	宇野茂樹君
子ども・健康部長	伊勢村文二君
環境経済部長	西村勝君

建設部長兼上下水道事業所長	柳	孝	広	君
建設部技監	中	川	匡	史
教育部長	中	濱	佳	久
市民政策部次長（政策推進）	内	藤	寿	光
市民政策部次長（危機管理）	木	村	勉	君
子ども・健康部次長	木	村	毅	君
上下水道事業所次長	森		睦	尚
総務課長	川	崎	武	徳

1. 会議に出席した事務局職員

局	長	月	舘	正	一
課	長	木	村	洋	子
係	長	吉	田	み	ず穂

開会 午後 1時16分

○議長（渡辺百芭君）

最初に議長をさせていただきます葉山小学校6年、渡辺百芭です。

よろしくお願ひします。

ただいまの出席議員は16名です。

議会の開催要件であります過半数以上です。

定足数に達しています。

よって、第8回栗東市子ども議会は成立しましたので開会します。

これより、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手許に配付しています議事日程表のとおりです。

日程に先立ち、市長より発言を求められていますので、これを許します。

野村昌弘市長。

○市長（野村昌弘君）登壇

改めまして皆さんこんにちは。

子ども議員の皆さん、本日は栗東市子ども議会にご出席を賜りまして誠にありがとうございます。

この子ども議会は、将来の栗東市を担う皆さんに、市議会の模擬体験を通じて、自分たちのまちを見つめながら、市に対する夢や希望を話してもらうことにより、行政や議会の仕組みを学び、市政、議会活動への関心と、まちづくりに進んで参画しようとする意欲を高めることを目的に、実施をしていただくものであります。開催に当たりましてはお世話になります、藤田議長はじめ議員の皆様方、そして関係者皆様方に、心から感謝を申し上げますところであります。

私はいつまでも住み続けたい、安心な元気都市栗東、このことにしっかり

と前向いてやらなければならないと思っています。

いろんなことがあります、まちがやっぱり元気になること、そしてまちがよくなること、そのことをしっかりと一念に持ちながら、志持って、市長を今現在お預かりをして、10年目に入りました。

市議会議員、町議会議員をやらしていただいでから、もう次の春で25年目になります。

本当に長い間、こうしてやらしていただいでても、まだできないことがいっぱいあります。

みんなで協力して、そして、一緒になって頑張らなければ、今のまちを元気にするという志がなかなか実現できないのが正直なところです。

でも今日皆さんがいろんな体験を通じて、志を持って、栗東市を良くしたいと思って、将来、議会や、また市長選挙に、立候補しようと言っていただけぐらいのものができていったらいいな、正直にそういうふうには思っています。

この子ども議会で、先ほど議長の方からお話にありましたようなこともそうですし、マイ弁当の日でありますとか、防犯の日でありますとか、いろんなことを、この子ども議会でご提案いただいたことを実現して参りました。

今日につきましても、本日につきましても、皆様方からのご意見に対してしっかりとお答えできるようにしていきたいと思ひます。

皆さんも緊張してはりますやろうけど、私もすごく答える側として緊張しています。

皆さんとの議論のやりとりが、実り多

きものになりますこと、そして、本日の子ども議会が有意義な時間になりますこと、心からお願いを申し上げます。

本当に保護者の皆様方、そして先生方、お子様を送り出していただいております。ありがとうございます。

皆様方とともに、栗東をよくする、その一念で、今日もしっかりと臨みたいと思います。

どうぞよろしくお願ひ申し上げ、冒頭にあたりまして、私からの一言ご挨拶とさせていただきます。

本日もお世話になります。

よろしくお願ひ申し上げます。

**○議長（渡辺百芭君）**

これより日程に入ります。

～日程第1．会議録署名議員の指名について～

**○議長（渡辺百芭君）**

日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員に

7番 佐藤実和議員

14番 磯田治樹議員

を指名いたします。

～日程第2．会期決定について～

**○議長（渡辺百芭君）**

日程第2 会期決定についてを議題とします。

お諮りします。

本日の栗東市子ども議会の会期は、本日1日限りにしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

**○議長（渡辺百芭君）**

ご異議なしと認めます。

よって、栗東市子ども議会の会期は、本日1日限りと決しました。

～日程第3．個人質問について～

**○議長（渡辺百芭君）**

日程第3 個人質問を行います。

これより、通告順位により質問を許可します。

質問者につきましては、1回目の発言は登壇して、2回目以降の発言は全て質問者席から、答弁者につきましては、1回目の発言は登壇して、2回目以降は自席からされますようお願いいたします。

1番 竹村真実議員。

**○1番（竹村真実君）登壇**

私は、栗東市の今後のまちづくりについて質問します。

最近、栗東市の人口が7万人に達しました。魅力あるまちだからこそ人口が増え続けているのだと思います。

そこで2つの質問があります。

1、今後も人口が増え続けると思われると思われる子育て世代に、市として力を入れていきたい施策は何ですか。

2、栗東市は過去に住みやすさランキングで全国1位になったと聞いています。今後も栗東市は若者の活気溢れるまちであるとともに、高齢者にも優しいまちであってほしいと願っています。市として今後1位に返り咲くために特に力を入れていることは何ですか。

以上、2点ご答弁よろしくお願ひします。

**○議長（渡辺百芭君）**

答弁を求めます。

市長。

**○市長（野村昌弘君）登壇**

栗東市の今後のまちづくりについてのご質問にお答えをいたします。

1点目の子育て世代に市として力を入れていきたい施策については、子どもが伸び伸びと育つ環境づくりとして、特に保育園の待機児童ゼロを目指すことや学童保育所の充実、子どもに対する福祉医療費の助成、小中学校のトイレの洋式化などに取り組みたいと考えています。

2点目の市として住みよさランキング全国1位に返り咲くため、特に力を入れていることについては、全国1位に返り咲くことはなかなか難しいかもしれませんが、私は、市民の皆さんに安心を提供できることがまず第一と考えています。そのためにまずは、企業を呼び込むことにより税収が増加すれば、子どもが伸び伸びと育つための教育・子育てやみんながいきいきと暮らせるための福祉・健康、誰もが安心できるまちづくりにつながることに予算を使えるように、しっかりと作り上げていきたいと考えています。

栗東市の今後のまちづくりについてのご質問をいただき、ありがとうございます。

**○議長（渡辺百芭君）**

1番 竹村真実議員。

**○1番（竹村真実君）**

以上で、質問を終わります。

ありがとうございました。

**○議長（渡辺百芭君）**

以上で、1番 竹村真実議員の質問を終わります。

次に、2番 美濃部心葵議員。

**○2番（美濃部心葵君）登壇**

私は、地域の「防災イベント」の企画

と開催について、提案します。

全国的に、高齢化が進んでいますが、栗東市は若い世代の住民も増えています。

また日本のあちこちで災害も起こっています。いつ、私達の住む町に災害が起こるかわかりません。私たちは、普段学校で災害について学ぶ機会がありますが、地域全体で学び、地域一丸となって災害に取り組む機会はありません。そこで提案ですが

1、子どもと地域が協働して、防災訓練を企画する。

2、地域住民みんなが自主的に参加できるイベントを開催する。

この活動によって、私たちも地域作りに参加でき、みんなが安心して住める町にしていきたいです。

以上、ご答弁をよろしくお願いします。

**○議長（渡辺百芭君）**

答弁を求めます。

市長。

**○市長（野村昌弘君）登壇**

地域の防災イベントの企画と開催についてのご提案にお答えいたします。

ご提案いただきました子どもと地域が協働して防災訓練を企画すること及び地域住民みんなが自主的に参加するイベントの開催は、大変良いことだと考えております。

災害への準備と災害が起こったときの行動について大事なことは、自分のことは自分で守る「自助」と、家族や地域の人がみんなで助け合う「共助」が日頃からできていることが大切です。美濃部議員も小学校の防災教室などで学習されていると思いますが、学校での防災学習や



訓練について家族とお話しすることで、家族の防災学習にもなります。

栗東市には、124の自治会があり、昨年は80の自治会で防火または防災訓練が実施をされました。この自治会での訓練に多くの子どもやお年寄りも参加をいただいております。

また、自治会の運動会に防災訓練の要素を入れることなど工夫をされ、家族と一緒に楽しく参加していただいている例もあります。

防災への準備は、日頃から近所の人々と仲良くしておくことが、災害時の「共助」につながり、大切なことと考えます。

今後も、学区や自治会などが実施する防災訓練について、市と消防団、消防署が協力して、多くの皆さんが参加していただけるようアドバイスを行ってまいります。

地域の防災イベントの企画と開催についてのご提案をいただき、ありがとうございました。

○議長（渡辺百芭君）

2番 美濃部心葵議員。

○2番（美濃部心葵君）

以上、これで私の質問を終わります。

ありがとうございました。

○議長（渡辺百芭君）

以上で、2番 美濃部心葵議員の質問を終わります。

次に、3番 日野伶菜議員。

○3番（日野伶菜君）登壇

私は、地域の活性化について提案します。

地域活性化について、私は栗東市をいきいきとした町にするために、もっと競

走馬を広めていけば良いと思います。そこで私は次の3つを提案します。

1、競走馬の博物館をすることです。今の栗東市には馬のトレーニングセンターはありますが、博物館はありません。博物館を作って、馬のことや栗東市のことを多くの人に知ってもらったらいいと思います。また、博物館には競走馬のこれまでの輝かしい記録も展示すると思います。競走馬についてもっと知ってもらえるまさに栗東市だけの博物館になると思います。

2、飼育員の1日体験をすることです。動物園などに行くと、動物たちにエサをあげたり、ふれたりするコーナーがあります。私も小さいころは動物と触れ合うことが大好きでした。1日体験は動物と触れ合うことができるので、必ず人気が出るはずです。また、飼育員にしかできないことをするというのは、子どもだけではなく大人もワクワク楽しい経験ができると思います。

3、馬をモチーフにしたお菓子を作ることです。栗東市でもこのような取り組みを行って市のことをアピールするのはどうでしょうか。馬のことを知らない子どもでも、お菓子ならついつい手が伸び、自然と馬を身近に感じられると思います。

私はこの3つで、滋賀といえば琵琶湖、栗東市といえば馬というような印象を広げていきたいです。そして栗東市を活気のあるいきいきとした町にしたいです。

以上、ご答弁をよろしく申し上げます。

○議長（渡辺百芭君）

答弁を求めます。

市長。

○市長（野村昌弘君）登壇

地域の活性化についてのご提案にお答えします。

1点目の競走馬の博物館を作ることにについては、誰もが気軽に遊べる遊具や「馬のまち栗東」として馬を活用した栗東ならではの公園を計画しています。その中でご提案があった施設について、馬の良さをたくさんの人に知ってもらえる展示スペースの設置ができるか検討させていただきます。

2点目の飼育員の1日体験については、先ほどと同じく馬を活用した公園を計画している中で、馬の世話やふれあいができるコーナーも考えております。

3点目の馬をモチーフにしたおかしを作ることにについては、現在、「栗東馬勝ったバウム」というバウムクーヘンを作られているお店が市内にあり、手原駅にある栗東観光案内所や京都競馬場などでの販売、またふるさと納税の返礼品としても提供していただいています。さらに「馬のまち栗東」として、馬を活用して様々な取り組みが広がり、まちの活性化につながるよう検討してまいります。

地域の活性化についてのご提案をいただき、ありがとうございました。

○議長（渡辺百芭君）

3番 日野伶菜議員。

○3番（日野伶菜君）

以上で、質問を終わります。

ありがとうございました。

○議長（渡辺百芭君）

以上で、3番 日野伶菜議員の質問を終わります。

次に、4番 大江湊嵐議員。

○4番（大江湊嵐君）登壇

私は、待機児童を減らす取り組みについて提案します。

保育園に入れられずに会社をやめざるを得ない方がおられることを知り、一刻も早く待機児童0を目指すために、保育の環境を充実させることが必要だと考えます。

そこで提案ですが、

1、保育園の施設を建てる予算を増やす。

2、保育士の人数を増やす。

3、保育士の給料や働き方を改善する。

4、将来の保育士を育成するために小学校から保育士の仕事について学ぶ機会を作る。

今後、子育て世代を含めてすべての人が安心して働けるまちづくりを進めていただくことを願っています。

以上、ご答弁をよろしく申し上げます。

○議長（渡辺百芭君）

答弁を求めます。

市長。

○市長（野村昌弘君）登壇

待機児童を減らす取り組みについてのご提案のうち、1点目から3点目についてお答えします。

まず、親のお仕事などで子どもを預けたくても、保育園や保育士の先生が足りないため預けられない問題、この「待機児童問題」は、お隣の草津市や守山市などでも深刻な問題になっています。栗東市でも、一刻も早く待機児童をなくし、保育の環境を充実させることは、最も重要な課題の一つだと考えています。

現在、市内には21の保育園がありま

す。小学6年生の人が誕生された平成19年度は15園だったので、6園も増えたこととなります。

これは、10年以上前から栗東市の子どもの人口がどれだけ増えるかを予想して、保育園を次々と増やしてきたからですが、今も待機児童がおられるので、これからも増やす必要があります。

ただ、保育園を建てるには、多額の予算が必要になります。しかし、先ほども申し上げましたとおり、子育てに安心していただくことは、とっても大事なことを考えていますので、これからも計画的にどんどん取り組んでまいりたいと考えております。

1点目のご提案については以上のとおりですが、あと、2点目と3点目でご提案していただいている保育士確保の問題があります。特に、栗東市がある滋賀県の南部地域では、保育士さんが不足していて、募集してもなかなか来てもらえません。

そこで、保育士さんの負担を減らすために、書類などの仕事を手伝ってくれる人や、保育の補助をしてくれる人、けがや病気の応急処置をしてもらう看護師さんを、それぞれの園に来てもらうなど、お給料や働く時間の見直しとともに、働き方の改善をしてきています。また、学校を卒業する人や以前に保育士をしていた人への説明やアピールにも力を入れています。これらの取り組みを積み重ねていくことで、きっと多くの保育士さんが栗東市に働きに来てもらえると考えています。

どうぞ、これからもこうした問題に対

して目を向けて、そしてまわりで志を持って頑張る人がいれば、ぜひとも保育士を目指してみようやないかと、そんな思いをまた広げていただけるとありがたいと思います。

#### ○議長（渡辺百芭君）

教育長。

#### ○教育長（福原快俊君）登壇

待機児童を減らす取り組みについてのご提案のうち、4点目についてお答えをいたします。

待機児童を減らすため小学校から保育士の仕事を学ぶことについては、市内の小学校では5年生が園に出かけ子どもたちとの交流の中で、保育士さんと園児の関わり方を見て学び、自分ができることは何かを考える体験学習をしているところもあります。

また、中学校では2年生がチャレンジウィークという職場体験学習を行っており、実際に保育園や幼稚園に出かけ、保育士さんの仕事を体験する取り組みもしています。また、家庭科の学習の一環としても保育園や幼稚園を訪問し、園の子どもたちと触れ合う機会を持っています。

小学生の時から将来のために、保育士さんの仕事だけではなく、多くの仕事について学ぶ機会があることは、大変良いことだと思います。大江議員の日頃の生活や学習の中にも将来の仕事につながる経験は数多くあると思いますので、一つひとつ大切に組み込んでいただければと思います。

待機児童を減らす取り組みについてのご提案をいただき、ありがとうございます。

○議長（渡辺百芭君）

4番 大江湊嵐議員。

○4番（大江湊嵐君）

以上で、私の質問を終わります。

ありがとうございました。

○議長（渡辺百芭君）

以上で、4番 大江湊嵐議員の質問を終わります。

次に、5番 牧姫菜乃議員。

○5番（牧姫菜乃君）登壇

私は、自然溢れる栗東市の良さを生かしたまちづくりについて提案します。

栗東市がもっとより良く楽しいまちになるには、活気が溢れ、子どもから大人までが楽しめる場所が必要です。そのためには今ある自然、場所などを生かすことも大切です。

そこで提案ですが、

1、広くてアスレチックがあり、自然がたくさんある公園を建設する。

2、今ある少し広めの公園でこまめにみんなが楽しめるイベントをする。

3、栗東市のシンボルになるような、誰もが気軽に遊べるテーマパークを建設する。

以上、ご答弁をよろしく申し上げます。

○議長（渡辺百芭君）

答弁を求めます。

市長。

○市長（野村昌弘君）登壇

自然あふれる栗東の良さを生かしたまちづくりについてのご提案にお答えします。

1点目の自然がたくさんある公園の建設については、子ども達にとっての公園は、みんなが遊びを通していろんなこと

を学んでいく大切な場所の一つであると思っており、市には、小さな公園も含め273か所の公園があり、この多くは地元の自治会で日常の管理をしていただいております。

公園の整備については、「緑の基本計画」に基づいて整備をしており、現在整備に向けて検討している公園や、未だ整備もできていない公園もあります。現在検討している公園としては、草津市と一緒に検討している草津川跡地を活用した公園・緑地や市内で一番大きな公園となるであろう栗東健康運動公園などがあります。栗東健康運動公園については、今ある自然の木や池などをそのまま活用しつつ、災害が起こった時に使えるようにすることや、レクリエーション、運動などができ、子どもから大人までが楽しめる公園になるよう検討しています。

また、金勝地域の山里には、自然を使っているような遊びができる施設（フォレストアドベンチャー）もありますので、そうした施設も使っていただくこともできます。

これからも、自然を使った遊び場、いろんな体験ができる遊び場、子どもにとって安全で、安心できる楽しい遊び場が増えるよう努力していきます。

2点目の公園を活用したイベントの開催については、みんなが住んでいる近くの公園では、それぞれの自治会などでお祭りなどの行事に使われています。また、市が管理する少し大きめの公園では、普段は年配の方たちのグランドゴルフや子どもたちのサッカー教室、野球教室などに使われており、野洲川運動公園では、

スポーツイベントなどが開催されています。

その他にも、毎年開催されていますが、今年も11月17日に、市役所周辺や安養寺のたこ公園を使って、地域住民と行政が一緒になって、青空音楽会やいろいろな物が買えたり食べたりできる市民マルシェ、ワークショップなどが楽しめるイベント「ふれあい いちようまつり」が開催されていたり、11月10日には、金勝の山にある滋賀日産リーフの森では、体を使った体験や遊んで、作って、食べて、観て楽しめるイベント「市民りっとう秋まつり」が開催され、たくさんの方に楽しんでいただいています。

これからも、いろいろなイベントができ、みんなが使いやすい公園となるよう努力していきます。

3点目の栗東市のシンボルとなるテーマパークの建設については、栗東市には「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン」など大型テーマパークはなく、このような施設については、民間の会社の力を借りたり、建物を建てるための広い場所などが必要になることから、栗東市としては今すぐにこうした施設を作ることは難しいですが、現在、誰もが気軽に何度でも遊びたくなる遊具や「馬のまち栗東」として馬を活用した栗東ならではの公園を計画しています。

これからも栗東市の良さをたくさんの人に知ってもらい、多くの人が集まるまちづくりに向けて取り組んでまいります。

自然あふれる栗東市の良さを生かしたまちづくりについてのご提案をいただき、ありがとうございました。

○議長（渡辺百芭君）

5番 牧姫菜乃議員。

○5番（牧姫菜乃君）

以上で、私の質問を終わります。

ありがとうございました。

○議長（渡辺百芭君）

以上で、5番 牧姫菜乃議員の質問を終わります。

しばらくの間、休憩します。

再開を2時からとします。

休憩 午後 1時51分

---

再開 午後 2時00分

○議長（橋本紗妃君）

再開します。

議長を交代しました。

治田東小学校6年、橋本紗妃です。

よろしくお願いします。

引き続き、個人質問を行います。

6番 篠原堇議員。

○6番（篠原堇君）登壇

私は、学校行事で琵琶湖清掃の取り組みについて提案します。

琵琶湖清掃の活動はときどきチラシが来たりしますが、子どもの参加はあまり見ません。いたとしても、大人の方が多いです。「子どもはこれからの社会を支えていくのに。」必要と思います。子どもころに琵琶湖について知っていたら、大人になったときにそれが役立つ可能性があります。例えば琵琶湖関係の職場についたとき、昔知っていたことと今知ったことをまとめたりすると少し琵琶湖がきれいになるような物・取組みの案が生まれるかもしれません。そこで提案ですが、

1、5・6年対象になぜ琵琶湖が汚れているかを調べ、考え、まとめて発表する。

2、どうしたらポイ捨てが減るかを考え、出た中からできそうなものを一つ選び、実際に実行する。

以上、ご答弁をよろしく申し上げます。

**○議長（橋本紗妃君）**

答弁を求めます。

教育長。

**○教育長（福原快俊君）登壇**

学校行事で琵琶湖清掃の取り組みについてのご提案にお答えします。

1点目の5・6年を対象に琵琶湖がなぜ汚いかを調べ、考えをまとめて発表する学習につきましては、5年生の「びわ湖フローティングスクール」の学習船「うみのこ」での体験の中で、琵琶湖の水のおいしさや水温・透明度などを調べることで、水質の現状を知り、琵琶湖の大切さについてみんなで考えるとともに、学校での理科や総合的な学習の時間などでも、さらに知識を深めていってほしいと思います。

2点目のどうしたらポイ捨てが減るかを考え、出た中からできそうなものを一つ選び実践することについては、各校で行っています「環境学習」や「総合的な学習」の中で、校内清掃活動や「ごみゼロ大作戦」、地域での清掃活動等への参加をされていると思います。

こうした取り組みを通じて、学級や学年、児童会活動などで、みんなと話し合うとともに、先生方とも相談しながら、みんなで取り組んでいただける環境づくりにつながる活動を考え、それを広めて

いくように努めていただけたらと思います。また、そうした活動が、大切な琵琶湖の水をきれいにするにつなげていくのだと思います。

学校行事で琵琶湖清掃の取り組みというご提案をいただき、ありがとうございました。

**○議長（橋本紗妃君）**

6番 篠原堇議員。

**○6番（篠原堇君）**

ありがとうございました。それでは追質問をさせていただきます。

地域での清掃活動等への参加をされている、ということについて、用事で参加ができない人がいたりする場合全員参加ができません。なので、学校でもそういう取り組みをした方がいいと思いますがどうですか。

**○教育長（福原快俊君）登壇**

地域での清掃活動についての追質問にお答えします。

用事等があって、地域の行事になかなか参加できないこともあると思います。そういう場合ですね、登下校時にごみを見つけたら拾うとか、地域の道路や公園でごみを見つけたら拾うことなどの、こうした一人ひとりによる小さな行動が、美しいびわ湖を守っていく、まちを美しくすることに繋がっていくのではないかなという風に思います。

先程の答弁で申し上げましたように、琵琶湖を美しくしていこうという活動は、そういう一人ひとりの思い、主体的な、自分たちからやっていこうという思いが大切ではないかなという風に考えております。学級や学年、そして児童会活動な

どで、先生方とも相談していただく中で、自分たちでできる活動、学校で取り組める活動を考えていただきたいと思います。

また、このように小中学校の子どもたちが環境について関心を高めていただけるような活動というをみなさんと先生方と、保護者の皆さんと学校が一体となって考えていけたら素晴らしいと思います。学校も頑張っていきますのでよろしくをお願いします。

篠原議員のように、環境に関心を持っていただいて、自分たちの手で琵琶湖をきれいにしていこうと、琵琶湖の環境を守っていこうと思っている小中学生がいてくださることをうれしく思います。

追質問ありがとうございます。

**○6番（篠原董君）**

以上で、私の質問を終わります。

ありがとうございます。

**○議長（橋本紗妃君）**

以上で、6番 篠原董議員の質問を終わります。

次に、7番 佐藤実和議員。

**○7番（佐藤実和君）登壇**

私は、栗東市の喫煙場所の問題点を改善することを要望します。

今年行われた「東海道を歩こう」での校外学習の集合場所は手原駅でした。駅の外の喫煙所で、多くの大人がタバコを吸っていました。そのとき、喫煙所でないところにまで煙が来ていて、私は気分が悪くなりました。その喫煙所には囲いがなく、周りの人に受動喫煙の被害を与えると私は思いました。

そこで提案ですが、

1、手原駅の喫煙所は受動喫煙にならないように囲いなどをして駅内部に設置する。

2、駅構内が無理な場合は、外部に煙が漏れないように今の喫煙所を改善する。

上記2つの提案をもとに、「歩きたばこや喫煙所以外ではタバコを吸わないクリーンな栗東市」にしていきたいと思います。

以上、ご答弁をよろしくお願いします。

**○議長（橋本紗妃君）**

答弁を求めます。

市長。

**○市長（野村昌弘君）登壇**

栗東市での喫煙場所の問題点を改善することについてのご要望にお答えをいたします。

現在、栗東市ではポイ捨て防止及び路上喫煙防止対策として、手原駅に1か所と栗東駅東口と西口にそれぞれ1か所の計3か所に灰皿を設置しています。

2018年7月に健康増進法が改正され、2020年4月1日より望まない受動喫煙を防止するための取り組みは、マナーからルールへと変わります。

現在、設置している灰皿については、佐藤議員からご提案いただきました囲いの設置により、煙の横流れを防止したり、設置場所の変更などについて検討しています。

ご迷惑をおかけしますが、来年の3月末までには対策を実施する予定ですので、もうしばらくお待ちいただきますようお願いいたします。

また、年1回手原駅、栗東駅で行っています路上喫煙防止街頭啓発において、

喫煙者に引き続きマナー向上を呼びかけてまいりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

栗東市での喫煙場所の問題点を改善することについてのご要望をいただき、ありがとうございました。

○議長（橋本紗妃君）

7番 佐藤実和議員。

○7番（佐藤実和君）

以上で、私の質問を終わります。

ありがとうございました。

○議長（橋本紗妃君）

以上で、7番 佐藤実和議員の質問を終わります。

次に、8番 松居七望議員。

○8番（松居七望君）登壇

私は、図書室をより使いやすくするための要望をします。

私は、本を読むのが好きなので図書委員会に所属しています。委員会のみんなと、もっとたくさんの人に本を読んでもらうための活動をしています。しかし、貸出や返却が手作業で時間がかかり、他のことができないときがあります。また、市内小学校の図書室には調べ学習をするための場所が狭く、授業で図書室の利用があまりできないところが多いと聞きます。

そこで要望ですが

- 1、バーコードで本の貸し借りや管理が行えるようにしてほしい。
- 2、図書室を広くして調べ学習をしやすくしてほしい。

以上、ご答弁をよろしく申し上げます。

○議長（橋本紗妃君）

答弁を求めます。

教育長。

○教育長（福原快俊君）登壇

図書室を使いやすくすることについてのご要望にお答えします。

1点目のバーコードでの貸し出しや管理については、現代社会にマッチする良い取り組みであり、市としても今後、計画的に導入することを話し合っています。ただ、人員や機器の配置等の課題を解決しながら進めていくこととなります。もうしばらく期間が必要となりますのでお待ちいただきたいければと思っております。

2点目の図書室を広くすることについては、現在、順番に図書室のリニューアル作業を進めています。

それぞれの学校の限りある図書室スペースにおいて、工夫をすることで学習スペース等の確保に努めており、今後もより良い、使いやすい図書室になるよう環境づくりに取り組んでまいります。

図書室を使いやすくすることについてのご要望をいただきまして、ありがとうございました。

○議長（橋本紗妃君）

8番 松居七望議員。

○8番（松居七望君）

以上で、私の質問を終わります。

ありがとうございました。

○議長（橋本紗妃君）

以上で、8番 松居七望議員の質問を終わります。

次に、9番 堀池奏矢議員。

○9番（堀池奏矢君）登壇

私は、市民に竹の粉碎機を貸し出すことを要望します。

栗東市も竹の粉碎機の貸し出しを市民



にしてほしいと思います。

僕の家には竹やぶがあります。台風などで竹が倒れたりするたびに、お父さんやおじいちゃん達が切っています。昔は焼いて片付けられたそうですが、今は禁止されています。この竹をごみとして出そうとすると、70センチメートル幅で切って出すように、と言われたので困っているそうです。竹は堅くて、繊維が強いので、70センチメートルに切るのは難しいと困っていました。

お父さんが調べているのを見ても、他の市では枝や竹の粉砕機を貸し出ししている所もたくさんあるようです。細かくした竹は、燃料や肥料竹林の整備にも使えるそうです。竹やぶの手入れは地域みんなの住む環境を守るためにも大切です。ぜひ検討してください。

以上、ご答弁をよろしく申し上げます。

○議長（橋本紗妃君）

答弁を求めます。

市長。

○市長（野村昌弘君）登壇

市民に竹の粉砕機を貸し出すことについてのご要望にお答えします。

環境センターでは、家庭・会社・学校から出るごみを燃やしたり、リサイクルしたりしています。木や竹を環境センターに持ってくる方には、焼却炉に入れることができる長さにするようお願いしています。具体的には、指定ごみ袋に入る長さにしていただくか、指定ごみ袋に入らない場合は50cm程度に切っただいています。

環境センターには、焼却炉のほかに、物を粉々に砕く、破砕機という機械があ

ります。この破砕機で竹を粉々にできるといいのですが、竹は、粉々にすると、筋状の繊維ができ、この繊維が破砕機の刃にからみつき、破砕機が動かなくなります。このことから、竹を破砕機で粉々にすることができません。

ご要望の竹の粉砕機につきましては、貸し出しをされている市の状況を調べますと、機械を買うために70万円以上、1年間動かすために約50万円が必要であることがわかりました。また、粉砕機のガソリン代や運ぶ費用は、借りる方が負担するのが一般的でありました。

竹は成長が早いので、竹林を美しく保つために、堀池議員のお父さんやおじいさんは、たいへんな苦勞をされていると思います。これから、竹の粉砕機を必要とする方がどれだけいるのか、借りる方にどれだけお金を負担してもらうのか、竹からできるチップをどのように再利用するのかなど、いろいろと検討していこうと思います。

市民に竹の粉砕機を貸し出すというご要望をいただき、ありがとうございました。

○議長（橋本紗妃君）

9番 堀池奏矢議員。

○9番（堀池奏矢君）

以上で、私の質問を終わります。

ありがとうございました。

○議長（橋本紗妃君）

以上で、9番 堀池奏矢議員の質問を終わります。

次に、10番 渡辺百芭議員。

○10番（渡辺百芭君）登壇

私は、栗東市でのゴミの処理の仕方、

減らすための取り組みについて提案します。

近年、ゴミ集積所のゴミが溢れかえっています。この現状を変えなければすぐにゴミでいっぱいになってしまいます。また、世界に目を向けると、プラスチックゴミが海を漂い、それを海の生き物が食べてしまうという問題も起こっています。環境改善のために、今私たちができることをしていかないといけないと考えています。

そこで提案ですが、

1、コミュニティセンターにリサイクルボックス（卵パックなど）を設置する。

2、ゴミ袋を紙製にする。（生ごみなどは新聞紙でくるむなど。）

以上、ご答弁をよろしく願います。

**○議長（橋本紗妃君）**

答弁を求めます。

市長。

**○市長（野村昌弘君）登壇**

栗東市でのゴミの処理の仕方、減らすための取り組みについてのご提案にお答えをいたします。

渡辺議員ご指摘のとおり、プラスチックゴミについては世界的に大きな問題となっており、環境改善に向けた取り組みが必要となっています。

プラスチックゴミの問題を解決していくためには、プラスチックの使用量を減らすことや、排出されるプラスチックゴミをしっかりと回収しリサイクルしていくことなどが必要となります。

栗東市では、昨年度、皆様のご家庭から出たプラスチックゴミは915.7tありました。

1日辺りで約2.5tのプラスチックゴミが出ていることとなります。

栗東市では、すべての種類のプラスチックゴミをその他プラスチックとして地域のごみ集積場に出していただく形での回収を行っていることから、リサイクルボックスの設置は行っておりません。

回収されたプラスチックゴミについては、環境センターに運ばれた後、手選別により細かく分別しリサイクルしています。

なお、使用済み小型家電や廃食用油については、コミュニティセンター等においてリサイクルボックスによる回収を行っています。

ゴミ袋を紙製に変更することも一案であると思いますが、紙製に変更した場合、袋の中に何が入っているかが見た目ではわからず、間違えて危険な物が入っていた場合に確認が出来なくなってしまうことから、引き続きビニール製のごみ袋の使用についてご理解をいただきますようお願いいたします。

栗東市でのゴミの処理の仕方、減らすための取り組みについてのご提案をいただき、ありがとうございました。

**○議長（橋本紗妃君）**

10番 渡辺百芭議員。

**○10番（渡辺百芭君）**

追質問をさせていただきます。

追加で2つの質問をしたいと思います。

1つは、プラスチックではなく卵パックやトレーなどの回収ボックスを、お店だけでなく身近なところにおくと、市民の皆さんもリサイクルに参加しやすいのではないのでしょうか。

2つ目は、広報「うますぎる栗東」で、ゴミ問題などのことを取り上げるのはどうでしょうか。多くの人に、今のゴミ問題を知ってもらえると思います。以上、ご答弁をお願いします。

○議長（橋本紗妃君）

答弁を求めます。

市長。

○市長（野村昌弘君）

回収ボックスの設置と情報提供についての追質問にお答えします。

現在、栗東市で回収しているプラスチックごみについては、卵パックやトレーも回収対象物に含まれており、回収した卵パックやトレーは、環境センターにおいて分別リサイクルしています。

渡辺議員のご質問の通り、確かに卵パックやトレーの回収ボックスを身近なところに設置すれば、市民のリサイクルへの意識は高まると思いますが、別に回収費用もかかりますので、現状のままでリサイクルを推進することが適切であると今のところ判断しています。

ごみ問題等に関する情報については、市のホームページや広報紙「うますぎる栗東」、フェイスブックなどを活用し情報提供を行っております。

今後も引き続き多くの市民の皆さんに関心を持っていただけるよう積極的な情報発信に取り組んでいきます。ありがとうございます。

○10番（渡辺百芭君）

以上で、私の質問を終わります。

ありがとうございました。

○議長（橋本紗妃君）

以上で、10番 渡辺百芭議員の質問

を終わります。

しばらくの間、休憩します。

再開を14時35分からとします。

休憩 午後 2時25分

---

再開 午後 2時35分

○議長（牧姫菜乃君）

再開します。

議長を交代しました。

治田西小学校6年、牧姫菜乃です。

よろしくお願いします。

引き続き、個人質問を行います。

11番 神頭理央議員。

○11番（神頭理央君）登壇

私は、安心・安全に暮らすことについて提案します。

安心・安全に暮らすためには、横断歩道で事故が起こらないように対策することが必要です。特に人がよく通っている横断歩道はなんとかしなければなりません。

そこで提案です。

1、横断歩道を利用する人達にチラシなどを配り、気をつけてくださいと呼びかける。

2、車を運転している人たちに、横断歩道で待っている人がいたら少し止まってもらうように心がけてもらう。

3、市内でたくさん人が通る横断歩道に、信号を設置する。

以上の3点から私は安心安全に暮らすために事故が起こらないように対策したらいいと思います。

以上、ご答弁をよろしくお願いします。

○議長（牧姫菜乃君）

答弁を求めます。

市長。

○市長（野村昌弘君）登壇

安心・安全に暮らすことについてのご提案にお答えします。

1点目の横断歩道を利用する人たちへの事故防止の注意を知らせる方法については、市役所及び草津警察署を中心にパトロール隊やカンガルークラブなどの交通安全団体と協力して保育園や幼稚園、小・中学校、老人クラブなどの交通安全教室を開いています。

また、市民一人ひとりの交通安全に対する意識を高め、交通ルールやマナーを守ることを呼びかけるため、市の広報やホームページを活用して啓発に取り組んでいます。

2点目の車を運転している人たちに横断歩道でまっている人がいたら止まることについては、毎月1日、15日の早朝パトロール活動や春と秋の全国交通安全運動を行い、また夏と年末の滋賀県全体での交通安全県民運動を通じ、広く交通安全意識を高めています。交通ルールを守り、正しい交通マナーを身につけ、交通事故防止につながるよう努めています。

3点目のたくさん人が通る横断歩道に信号機を設置することについては、滋賀県公安委員会の役割になっております。市では、地域やPTAなどから信号機のことについて相談等があれば、道路の状況を確認のうえ、草津警察署を通じて滋賀県公安委員会に要望しています。

安心・安全に暮らすことについてのご提案をいただき、ありがとうございました。

○議長（牧姫菜乃君）

11番 神頭理央議員。

○11番（神頭理央君）

ありがとうございました。それでは追質問をさせていただきます。

先ほど毎月1日、15日の早朝パトロール活動を行っておられるとのことでしたが、なぜ早朝なのですか。子どもの安心・安全も考えていただけるのであれば、早朝だけでなく、夕方もパトロールをしていただけたらと思うのですが、お答えをいただきたいと思います。

○市長（野村昌弘君）

パトロール活動についての追質問にお答えします。

夕方のパトロールについては、早朝パトロールのように1日、15日の定期的なものではありませんが、不定期に草津栗東交通安全協会栗東支部や草津警察署及び栗東交通安全パトロール隊と協力しながら、パトロール及び交通安全啓発を行っています。

また、皆さんの朝の通学時や夕方の下校時には、保護者や地域のスクールガードの皆さま方、そして栗東市交通安全シルバーキャラバン隊の皆さんも、子どもたちの安全を毎日見守ってくださっています。

今後も、子どもの安心・安全のために、市民の皆さんやボランティア団体皆様方と協力しながら交通安全に努めていきたいと考えています。ご質問いただき、ありがとうございました。

○11番（神頭理央君）

以上で、私の質問を終わります。

ありがとうございました。

○議長（牧姫菜乃君）

以上で、11番 神頭理央議員の質問を終わります。

次に、12番 大井湧平議員。

○12番（大井湧平君）登壇

私は、ごみ問題の中でも、多発しているポイ捨てをなくす取り組みについて提案します。

ポイ捨てをすることにより川の環境汚染になり、川に住む生き物たちが住めなくなります。例えば、よく見かけるタバコの吸い殻は有害な物質のため、生き物に悪い影響を与えます。その汚れた水が琵琶湖に流れて、琵琶湖が汚染されることはもちろんのこと、滋賀県の象徴である琵琶湖を自分たちで汚してしまうこととなります。だから、より良い栗東市にするにはポイ捨てを無くさなければいけません。

そこで提案ですが、1ヵ月に一度ずつポイ捨て撲滅運動を実施します。それは、自分の地区のポイ捨てされたごみを集めてリサイクルする運動です。

もうひとつ、1年に一度ほど市民を対象にした大会をします。ルールは、地区ごとにチームで分かれて、自分の地区にあるポイ捨てされたごみを拾ってポイ捨ての量を測ります。そして、ごみの量が少なかった地区は、毎月行う撲滅運動を2ヵ月に1回など、行う回数を減らすことができます、

このようにすればポイ捨てが減らすことができます。

以上、ご答弁をよろしく申し上げます。

○議長（牧姫菜乃君）

答弁を求めます。

市長。

○市長（野村昌弘君）登壇

ポイ捨てをなくす取り組みについてのご提案にお答えします。

現在、栗東市では、道路などにポイ捨てされたごみを回収する作業を1週間に3日行っております。

昨年度は、1年間に120日の回収作業を行い約5,000kgのごみを回収いたしました。

皆さんのお住まいの地域でも、地域の環境を守る活動のリーダーである生活環境保全推進員を中心に地域の皆さんにご協力をいただきながら、大井議員がご提案されているポイ捨てされたごみを拾うなどの環境美化活動について、定期的に取り組んでいただいております。

また、毎年5月末には市民の皆さんとともにポイ捨てごみなどのない、美しいまちづくりに向けての清掃活動「ごみゼロ大作戦」を行っています。

このように、多くの皆さんにご協力をいただきながら環境を守る取り組みを進めておりますが、ポイ捨てごみはなかなかなくなりません。

ポイ捨てごみをゼロにするためには、大井議員が提案された大会方式による競争で意識改革をしていくことも一案ではありますが、すべての人が自主的に環境を大切にす気持ちを持ち、ルールを守ったごみ処理を継続して行うことも重要であると考えます。

つきましては、ポイ捨てごみゼロの実現に向けて、今後も、地域の皆さんのご協力をいただきながら実施している様々な活動を継続し、より多くの人

に環境を大切にすゝる気持ちをもつていただけるよう取り組みを進めてまいります。

ポイ捨てをなくす取り組みについてのご提案をいただき、ありがとうございます。ありがとうございました。

○議長（牧姫菜乃君）

12番 大井湧平議員。

○12番（大井湧平君）

以上で、私の質問を終わります。

ありがとうございます。

○議長（牧姫菜乃君）

以上で、12番 大井湧平議員の質問を終わります。

13番 水谷真麻議員。

○13番（水谷真麻君）登壇

私は、暗くなつても安心して過ごせるまちの取り組みについて提案します。

大きな通りは明るく、安心して歩けますが、住宅地の中人けのないところは、暗く怖く感じます。誰もが安心して過ごせるようなまちづくりを行い、栗東市が住みやすさで注目されるまちにしたいです。

そこで提案ですが、

1、夜、各家庭の玄関のライトをつけるように呼び掛ける。

2、ボランティアを募集し、犯罪が起こりやすそうな場所に立つてもらふ。

3、後期は暗くなるのが早いので、塾や部活帰りで怖い思ひをしなため、夕方の音楽の放送と同じよう遅い時刻にも音楽を流したり車で呼びかけのパトロールを行ったりする。

以上、ご答弁をよろしくお願ひします。

○議長（牧姫菜乃君）

答弁を求めます。

市長。

○市長（野村昌弘君）登壇

暗くなつても安心して過ごせるまちの取り組みについてのご提案にお答ひします。

1点目の各家庭の玄関のライトをつけるように呼び掛けることについては、地域が明るくなるため大変良いことだと思いますので、市としても、地域の自治会長の皆さんに相談してまいります。

2点目のボランティアを募集し、犯罪が起こりやすそうな場所に立つてもらふことについては、栗東市では、地域が安全で安心して暮らせるように地域での防犯活動を行つていただくよう各自治会長にお願いしています。また、自治会とは別に防犯ボランティア団体も活動していただいています。

今回提案していただいたことは大変良いこととあります。犯罪はどこで起こるかわかりません。先ずは、自分のことは自分で守ることが大切です。夜は一人で出かけない。防犯ブザーや懐中電灯を持って出かけるなど、犯罪にあわないう心がけてください。

3点目の夕方の音楽の放送と同じように、遅い時刻にも音楽を流したり、車で呼びかけのパトロールを行ったりすることについては、市では、災害情報を放送する防災無線を10月から3月までは午後5時に、4月から9月までは午後6時に夕焼け小焼けのメロディを放送しています。この放送は、防災無線が壊れていないかを確認するための試験放送です。防災無線は、災害などお知らせするため

の放送ですので、ご理解ください。

次に車での呼びかけについては、市では、青色回転灯付きのパトロール車にて、市内のパトロールを実施していますが、遅い時間のパトロールは、草津警察署で行っていただいておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

暗くなっても安心して過ごせるまちの取り組みにというご提案をいただき、ありがとうございます。

○議長（牧姫菜乃君）

13番 水谷真麻議員。

○13番（水谷真麻君）

以上で、私の質問を終わります。

ありがとうございました。

○議長（牧姫菜乃君）

以上で、13番 水谷真麻議員の質問を終わります。

次に、14番 磯田治輝議員。

○14番（磯田治輝君）登壇

私は、栗東市に市民プールを作りたいことを要望します。

周りの市には、市民プールがあるので、ぜひ栗東市にもプールが欲しいです。

プールがあると、お年寄りの方などの健康を守ったり、憩いの場にもなると思っています。小学生にとっては、近くにプールがあるという喜びがあると思います。他にも地域の方との交流や栗東市の発展にもなると思っています。

このように、みんなが手軽に行くことができる市民プールを作りたいことを要望します。

以上、ご答弁をよろしくお願ひします。

○議長（牧姫菜乃君）

答弁を求めます。

教育長。

○教育長（福原快俊君）登壇

栗東市に市民プールを作ることについてのご要望にお答えします。

市民プールを作ることについては、多くの人に利用してもらえ、地域の交流につながるという点で有効な施設ではありますが、現在のところ市ではプールを建設するという計画はありません。かつては栗東西中学校のプールを市民プールとして利用していただいていたのですが、体育の授業やクラブ活動などに使用するため、小さな子どもさん向けのプールではありませんでした。またその当時、全国的にプール事故が多発し、安全対策が十分にとれないことへの心配や長年続く利用者の減少によりまして、やむをえず市民プールを廃止したということがございます。

磯田議員のお話のとおり、周辺市には市民プールがありますので、そちらを利用していただきたいと思います。

栗東市に市民プールを作りたいというご要望をいただき、ありがとうございました。

○議長（牧姫菜乃君）

14番 磯田治輝議員。

○14番（磯田治輝君）

以上で、私の質問を終わります。

ありがとうございました。

○議長（牧姫菜乃君）

以上で、14番 磯田治輝議員の質問を終わります。

次に、15番 メリノスミエ議員。

○15番（メリノスミエ君）登壇

私は、市のダンス大会の開催を要望します。

他の市には、市が主催する市民が参加できるイベントがあります。栗東市にもいくつかのイベントはありますが、私はダンス大会を作って欲しいと思います。なぜなら、私達はダンスを踊るのが好きだからです。でもいきなり開催しても、人は集まらなると考えました。そのため、要望したいのは、

- 1、誰でも参加できる。
- 2、年齢に関係なく参加できる。
- 3、参加するのにお金は必要ではない。
- 4、参加したら、参加賞をもらえる。

以上のような楽しいダンス大会が開催されることを願います。

以上、ご答弁をよろしく申し上げます。

**○議長（牧姫菜乃君）**

答弁を求めます。

教育長。

**○教育長（福原快俊君）登壇**

市のダンス大会の開催についてのご要望にお答えします。

栗東市では、子どもたちのダンス活動の発表の場として、栗東市青少年育成大会「りっとう・ヤング・フェスタ」の中で、平成28年度まで12回開催をしてきた実績があります。その間、たくさん子どもたちにステージで発表をしていただき、大会を盛り上げてきていただきましたが、現在は、ダンス発表はしていません。

ご要望のダンス大会を市で実施してほしいということですが、市内で開催されるスポーツや文化などの大会の多くは、市民の皆さんが主体となって大会を運営していただいております。市はそうした大会の支援を行っています。現在ダンス大会

を開催しようとする団体がありません。今後、開催できることになれば、市でもできるだけの支援をさせていただきたいと考えています。

市には栗東芸術文化会館さきらという大きなホールもあります。是非そういった施設などを利用して、ダンスに興味のある大人も子どもも多くの人に来ていただき、日頃の練習成果を発表できる場づくりができるように、皆さんの取り組みに期待いたします。

市のダンス大会の開催についてのご要望をいただき、ありがとうございました。

**○議長（牧姫菜乃君）**

15番 メリノスミエ議員。

**○15番（メリノスミエ君）**

以上で、私の質問を終わります。

ありがとうございました。

**○議長（牧姫菜乃君）**

以上で、15番 メリノスミエ議員の質問を終わります。

次に、16番 橋本紗妃議員。

**○16番（橋本紗妃君）登壇**

私は、児童福祉の中でも特に、児童館の利用の仕方について提案します。

日本は先進国の中でも孤独な子どもが多いと言われていたことがあり、社会問題にもなっているので解決しなくてはいけないと考えます。共働き世帯が増えているので、長期休みなど、子どもが一人で過ごすときに保護者も子どもも安心して利用できる施設が増えると良いと思います。また、児童館がさらに利用しやすくなるとよいと思います。

そこで提案ですが、

- 1、食事スペースの確保



2、小学生中学年以上の子どもも楽しめる遊び内容の充実

3、入退室メールシステムの導入です。

以上、ご答弁よろしく申し上げます。

○議長（牧姫菜乃君）

答弁を求めます。

市長。

○市長（野村昌弘君）登壇

児童館の利用の仕方についてのご提案にお答えをいたします。

日頃は、児童館に親しみを持ってご利用いただき、ありがとうございます。

さて、保護者も子どもも安心して利用できる児童館のための1点目のご提案、食事スペースの確保については、栗東市の児童館は国が定める「小型児童館」という分類になります。栗東市では、大きな児童館を市内に1か所設けるのではなく、各小学校区に1つずつ「小型児童館」を設けて、身近な所で遊んだり、子育ての相談をしていただけることをねらいとしています。

そうしたことから、限られた建物スペースの中で、遊戯室やその他様々な活動を行うために必要なお部屋のみを設けていますので、飲食が可能なスペースは設置していません。

2点目の小学生中学年以上の子どもも楽しめる遊び内容の充実については、ご承知のとおり児童館は、小学校に入学される前の子ども、小学生や中学生、保護者の方々など、多くの人にご利用いただいています。児童館をご利用いただくすべての人が楽しんでいただけるよう、これからもみなさんの声をお聞きしながら

改善に取り組んでいきます。このような事業をやってほしい、などのご要望がありましたら、お気軽に児童館の職員にご相談ください。

3点目の入退室メールシステムの導入については、システムの導入には多くの費用がかかります。児童館においてそのシステムを導入することの効果や学校などの状況を踏まえながら、今後判断していきたいと考えています。

児童館の利用の仕方についてのご提案をいただき、ありがとうございました。

○議長（牧姫菜乃君）

16番 橋本紗妃議員。

○16番（橋本紗妃君）

以上で、私の質問を終わります。

ありがとうございました。

○議長（牧姫菜乃君）

以上で、16番 橋本紗妃議員の質問を終わります。

これをもって個人質問を終結します。

以上で、本日の議事日程は全て終了いたしました。

これをもって、第8回栗東市子ども議会を閉会します。

皆さんお疲れ様でした。

閉会 午後 3時16分

---

令和元年11月24日

栗東市子ども議会議長 渡 辺 百 芭

栗東市子ども議会議長 橋 本 紗 妃

栗東市子ども議会議長 牧 姫 菜 乃

署 名 議 員 佐 藤 実 和

署 名 議 員 磯 田 治 輝

栗東市子ども議会会議録

令和元年11月発行

編集／発行 栗東市議会事務局 議事課  
栗東市安養寺一丁目13番33号  
電話 (077) 551-0137  
FAX (077) 551-0146